



障害者155人が他府県で暮らす - 施設・グループホームに入れない。県内608人

「暮らしの場」が必要

| 市 町 | 県外施設へ | 「暮らしの場」希望者 |
|--------|-------|------------|
| 大津市 | 38 | 219 |
| 彦根市 | 9 | 32 |
| 長浜市 | 7 | 50 |
| 近江八幡市 | 10 | 38 |
| 草津市 | 13 | 55 |
| 守山市 | 8 | 50 |
| 栗東市 | 5 | 37 |
| 甲賀市 | 11 | 6 |
| 野洲市 | 7 | 20 |
| 湖南市 | 8 | 5 |
| 高島市 | 6 | 14 |
| 東近江市 | 20 | 36 |
| 米原市 | 9 | 37 |
| 日野町 | 0 | 2 |
| 竜王町 | 0 | 2 |
| 愛荘町 | 2 | 4 |
| 豊郷町 | 0 | 1 |
| 甲良町 | 1 | 0 |
| 多賀町 | 1 | 0 |
| 全県計(人) | 155 | 608 |

知的障害があり、施設やグループホームに入所できず「暮らしの場」を求めている人が、全県で608人にのぼることが、「障害児者の暮らしの場を考える会」の調べでわかりました。「会」が19市町に問い合わせたものです。

すでに、このほかに、日本共産党のふしき県議が、滋賀県に資料要求をしたところ、155人が県外の施設で暮らしていることが明らかになっています。

「滋賀県障害者プラン」では、平成30年度から3か年で、福祉施設入所者のうち、地域生活に移行する者の人数を45人としています。県外福祉入所者のうち、県外での生活を実現する者の人数を14人としています。減るところか前年度と比べて9人増え、遠くは北海道や熊本県にまで及ぶ深刻な事態です。県内障害者支援施設における入所定員数は、定数(1059人)維持となっていますが、相部屋での生活が困難なケースや、職員の確保が困難なために体制がとれず、115室が空き室になっています。

「滋賀の障害者プランでは私の息子は生きていけない」と、強度行動障害がある息子をもつ守山在住の和田さんは、対県交渉の場で訴えられました。障害の重い方が、滋賀県で自分らしく尊厳をもって暮らせる「暮らしの場」の確保に県としての責任が問われています。



おおつ福祉会法人事務局のみなさんと懇談するふしき県議

大津市民病院が6月から分娩休止に

低所得者への入院助産の施設、大津市内に必要!

滋賀県内には、7病院が、助産施設に指定されています。児童福祉法にもとづき、「妊産婦に対し安全で衛生的な出産を確保し、新生児の福祉を図るための入院助産の実施が適正におこなわれる」ことを目的に、経済的理由により入院助産を受けることができない妊婦に対して負担軽減のための助産制度をうけることができます。

市内では大津市民病院が、唯一助産施設として指定され、多いときには年間29人が制度を受けています。安全な入院助産のために、妊婦検診からの継続的なかわりが必要ですが、休止によって、栗東市の済生会病院までいかなければなりません。県としても、大津市内の助産施設を確保するために、市と協力をして、医師や助産師の確保など妊婦や子どもの命を守るため役割を果たすよう求めていきます。

6月定例会議の予定です。

- 6月12日(水) 開会
- 17日(月) 代表質問
- 20日(木) 一般質問
- 21日(金) 一般質問
- 24日(月) 一般質問
- 25日(火) 一般質問
- 26日(水) 27日(木) 各常任会
- 28日(金) 7月1日(月) 各特別委員会
- 7月2日(火) 閉会

※ 請願書の締め切りは6月18日(火)正午です。

消えかけた「停止線」、「止まれ」など道路標示の総点検を

5月8日の園児を巻き込んだ痛ましい交差点事故から1か月がたとうとしています。先日、「車の往来の激しい道路に面した通学路の停止線、止まれの表示が消えている」との相談があり、すぐに警察に対応を求め、6月中に改善されることになりました。2度と痛ましい事故を繰り返さないために、道路標示の総点検や安全対策が急がれます。(ふしき)

生活相談会をおこなっています。

毎月 第1.3月曜日 午後3~5時まで
場所: ふしきみちよ事務所 無料・秘密厳守

2019年6月4日 発行: ふしきみちよ事務所
大津市末広町4の4 Tel・Fax 077-523-0334
メール mfushiki@beach.ocn.ne.jp ふしきみちよ公式ホームページ <http://fusiki.huu.cc/>

ふしき みちよ

検索